

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 4月 1日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 透友会	特別養護老人ホーム 有楽苑(ユニット)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	新aamsセット	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月20日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
ベッドマット下にセンサーを引いていれば遠距離から持ち運びできるモニターで呼吸数や心拍を確認することができます。体調の悪い入所者様がいても高頻度で見にいかなくても状態をある程度確認することができます。		
睡眠の状態や離床頻度等も1ヶ月分記録できグラフや表で印刷できるので入所者様の状態確認が容易になりケアプランや医師の診察にも役立つことができます。		
納品後、まだ体調不良の方に使用する機会はありませんが、夜間の睡眠状況等の確認で使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
管理当直が看護師以外の場合には夜間に看護師不在になるので、体調が悪い方がいる場合に呼吸・心拍を常に確認できるのは入所者の安全を守る事と職員が安心して職務に専念できる事の二つの意味で大きく効果があります。		
【介護ロボットの不都合な点】		
現時点では特にありません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月4日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 豊友会	特別養護老人ホーム 一宮喜楽園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り機器	見守り介護ロボット a a m s	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月25日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベッド上での動きがあるためベットから転落の危険性がある方に使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 排泄介助が頻回な方が同ユニットにより駆けつけるタイミングが難しい状況にあったが、見守り介護ロボット導入に伴い他利用者への対応が集中して出来るようになった。精神的負担軽減につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特に現在不都合なことはない。 導入前と比べ危険な状況を未然に防ぐ環境が整うようになった。 特に職員の安心感へつながっている。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人慈徳会	特別養護老人ホームささがわ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援機器	見守り介護ロボット aams	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月20日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
ナースコールを押さずに、トイレ移動等をする転倒リスクのある入居者を、夜間就寝時から起床まで見守りセンサーを使用中。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
見守りセンサーを導入したことにより、体動や覚醒波形による排尿パターンを把握することが出来、事前の声掛け誘導により転倒転落が軽減した。また、ナースコールとの連動で手持ちのPHSにも受信でき、介護職員のスピーディーな対応と精神的な不安の解消につながった。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
導入当初少しの体動による誤報が多く、入居者個々の体格と体動の癖などセンサーマットの敷く位置を探るのが難しかった。その後メーカーからの取扱い説明と指導を受け、機能の特徴等を把握した。現在誤報は無く正常に作動している。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月5日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 松栄会	特別養護老人ホームひまわりの丘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	心肺呼吸体動見守システム バイオシルバー新型 aams セット 型番 AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月18日	1台	

【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】
特養の1階居室にて、平成31年3月20日よりベッドのマットレスの下に敷いて、毎日使用しております。

【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】
①ベッドからの転倒やすり落ち、徘徊が未然に防げるようになりました。
②従来のセンサーマットより誤作動が少なく、不必要的見回りが減り、介護職員の労力削減につながりました。
③モニターで心肺の状況が確認出来るので、見取り介護による職員への精神的な負担を大幅に減らすことが期待できます。
④職員だけでなく、ご入居者やそのご家族様への安心感につながります。

【介護ロボットの不都合な点】
①誤報や過剰反応がまれにある。
②まだ一人の方での使用ですので、使う方によって違う反応にならないか心配である。
③今後は各ユニットに導入していきたいのですが、台数が多くなると金額面が気になります。

H30-2

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 透友会	特別養護老人ホーム有楽苑 (ユニット)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	会社名：株式会社 バイオシルバー 製品名：a a m s (アムス)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月20日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 日中・夜間、常に見守り用に使用しています。体調が悪く急変リスクが高い方に使用しています。		
使用者が急遽入院等した場合は数日使用しないこともあります、ほぼフル稼働で使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 使用する対象になる方は容態が悪い方が多く、もしくは病院から退院して施設に戻った場合等です。部屋の扉を閉めたままで外から使用者のバイタルサインが解るので重宝しています。		
履歴で1ヶ月分の睡眠状況等を確認することができ、回診時にドクターに見てもらえるので便利です。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 とくにありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 2日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 豊友会	特別養護老人ホーム 一宮喜楽園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り機器	見守り介護ロボット aams	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月 27日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 新規利用者を対象に使用した。		
① 新規利用者については入所日より10日間見守り介護ロボットを使用する ② データをもとに考えられるリスクを含め、入所後の担当者会議にて検討する ③ ご家族へ担当者会議内容を含め介護計画をご説明する		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
・新規利用者の入居開始時には行動パターンがつかめないことから職員の不安や事故発生につながるケース多かったが、見守り介護ロボット導入後は的確な対応となり成功事例へつながっている。 また、行動パターンをデータから確認することが出来ることから職員間の共通認識ができるようになり、ケアの統一につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人慈徳会	特別養護老人ホームささがわ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams(B018-AAMSKS)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月20日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
転倒・転落等の防止だけでなく、ターミナル時の状態把握や排泄パターンの把握にも役立ち、利用範囲を広げている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
利用者のADLに合せたセンサー反応が調節でき、必要なコール対応が出来ている。特に夜勤帯はピッチと連動しているため、事故件数の減少に繋がっている。また、パソコンで覚醒から離床までの行動が色の変化で表示されるため、事前に予測し対応が出来るため、精神的にも負担の軽減に繋がっている。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
導入から1年が経過し、スタッフもセンサーマットの設定位置や反応の仕方も熟知してきたため、特に不都合なく使いこなしている。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月27日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 松栄会	特別養護老人ホーム ひまわりの丘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	心肺呼吸体動見守システム バイオシルバー新型 aams セット 型番AAMS KS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月18日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
特別養護老人ホームのユニット型（フロア【2階及び3階】居室において、看取り対応中の入居者のベッドのマットレスの下に敷いて、毎日使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
①ベッドからの転倒やずり落ち、徘徊が未然に防げてます。 ②当初は、センサーの感度が良く、誤作動が多かったが、モニター監視やナースコールが連動となっているため、介護職員の労力削減につながっている。 ③職員だけでなく、ご入居者やその家族への安心感につながりました。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
①過剰反応がまれにあります ②使い方によって違う反応にならないか心配です		